

NICUでの人材養成プログラムの 実際とこれまでの成果

東京女子医科大学母子総合医療センター
遺伝子医療センター
衛生学公衆衛生学第1教室
男女共同参画室



内山 温、楠田 聡、齋藤加代子、野原理子、
川村正行、梅野愛子、畑英恵

2011年11月13日 市民公開講座（東京国際フォーラム）

NICUとは？

Neonatal Intensive Care Unit

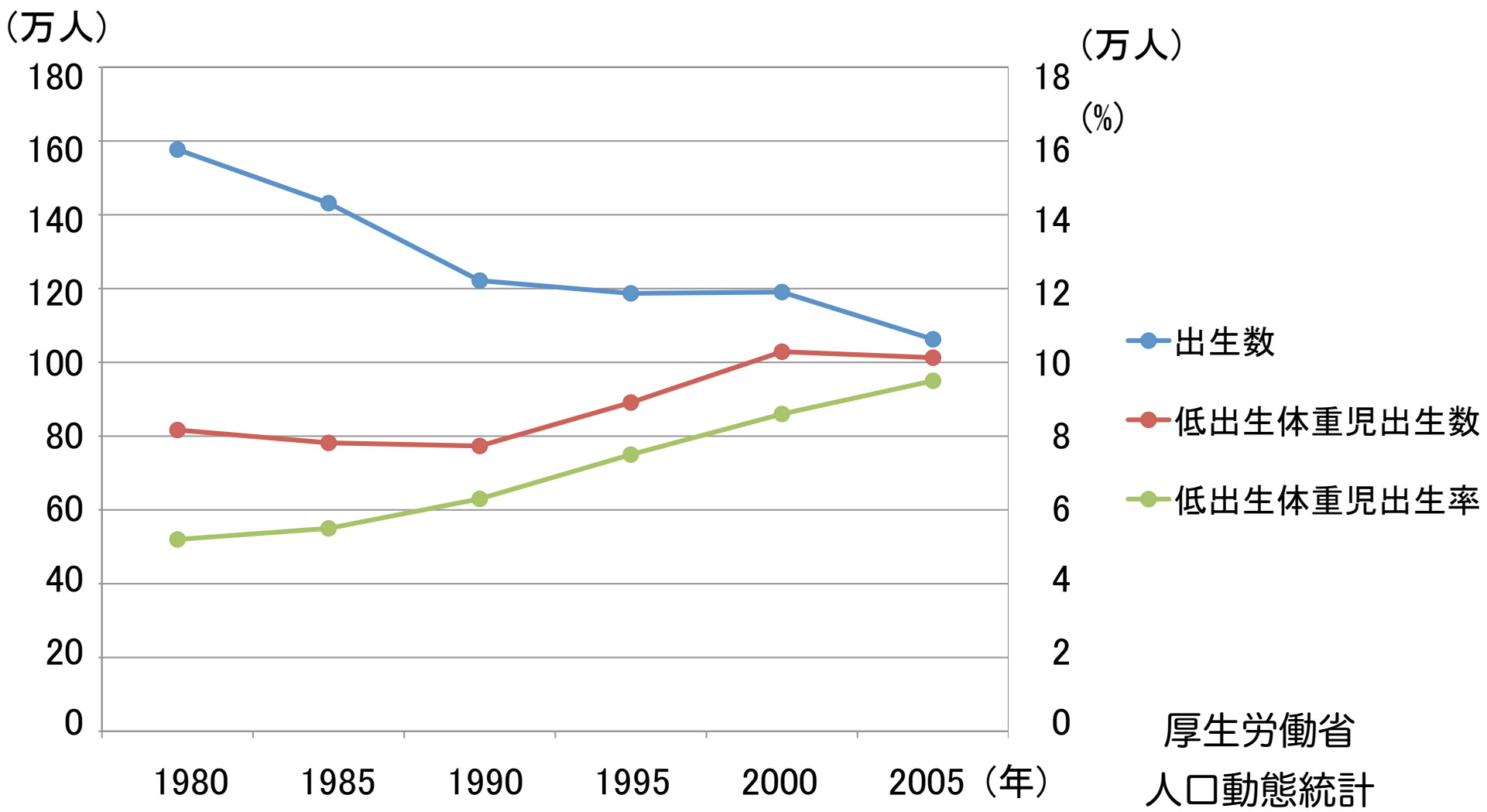
新生児特定集中治療室





- わが国の年間出生数は？
- わが国の低出生体重児（2,500g未満）の出生数や出生率は？

わが国の出生数・低出生体重児出生数/出生率の推移



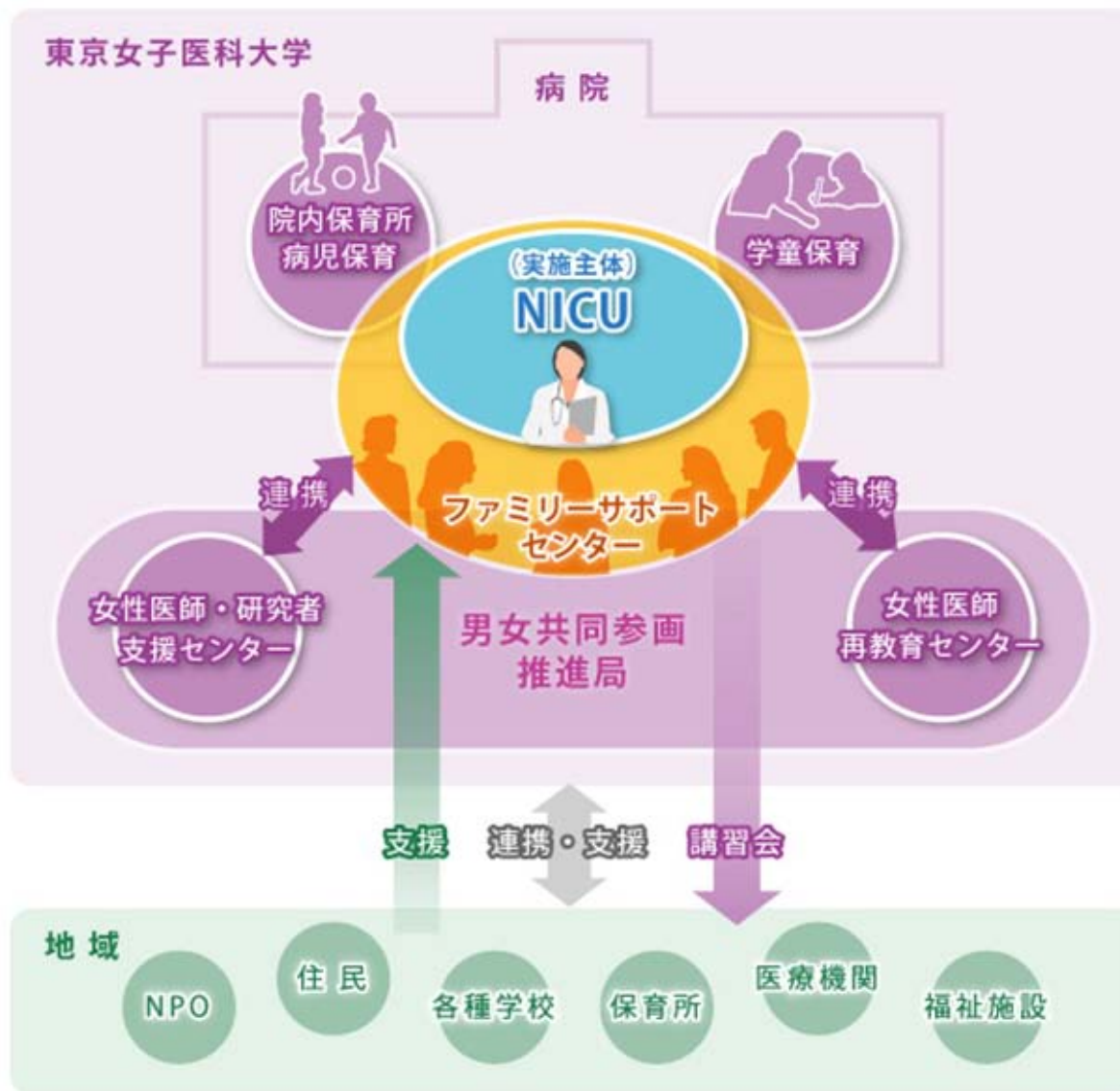
わが国のNICUの推定必要病床数

- 1994年：人口100万 / 10,000出生 / NICU 20床必要
(厚生省心身障害研究：多田 裕 先生)
- 2005年：NICU病床数 2,341床 (医療施設調査)
- 2007年：1994年に比して低出生体重児の出生率 1.5倍



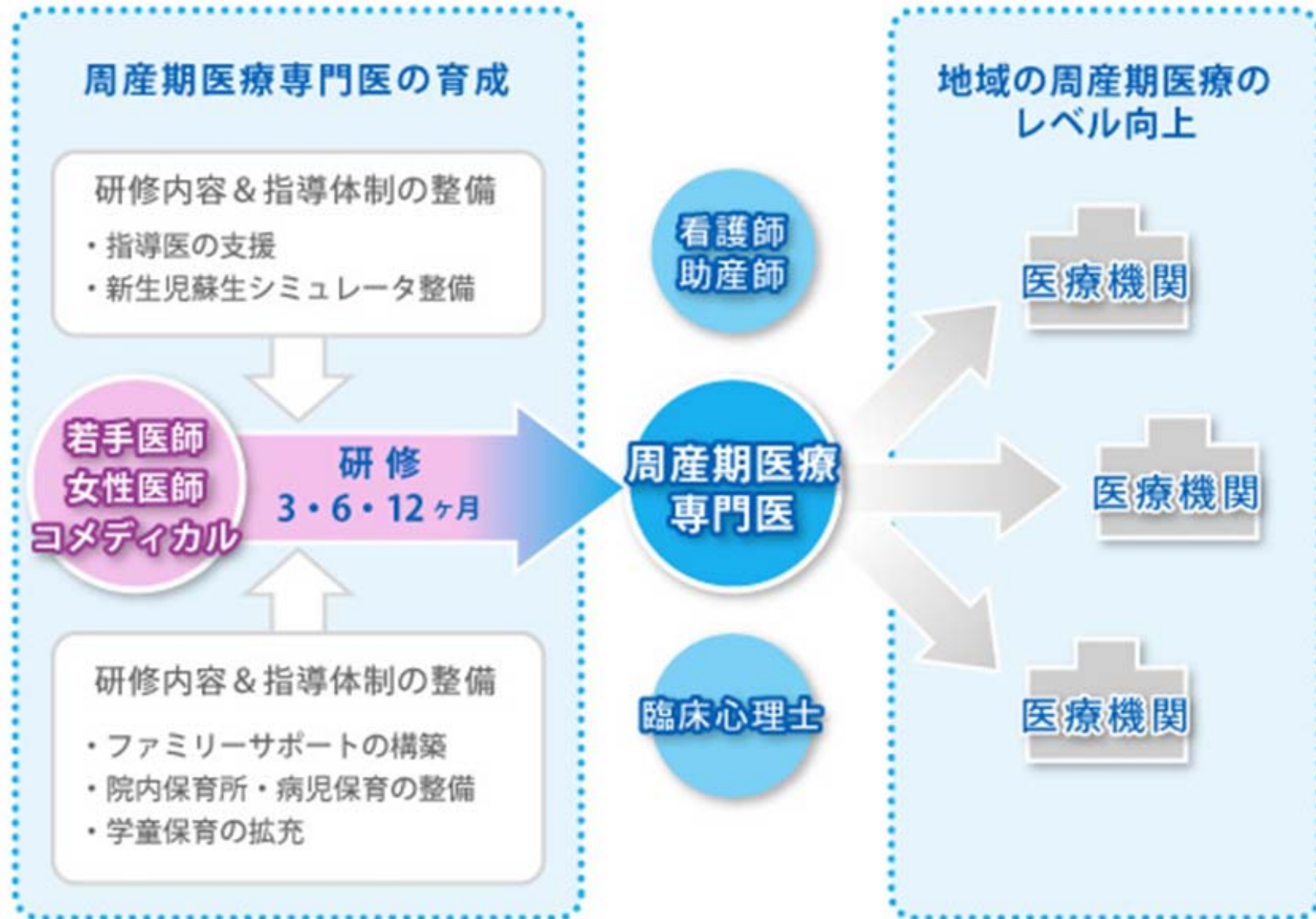
- 必要なNICUの総病床数 3,000床
- 不足NICU病床数 700 – 1,000床
(厚生労働科学研究：子ども家庭総合研究事業：
杉浦 正俊 先生)

文部科学省周産期医療環境整備事業 「男女共同参画型NICU人材養成プログラム」の概要



＜特色＞
NICU研修
＋
ファミリーサポート

東京女子医科大学母子総合医療センター NICU研修プログラム



NICU人材養成プログラム

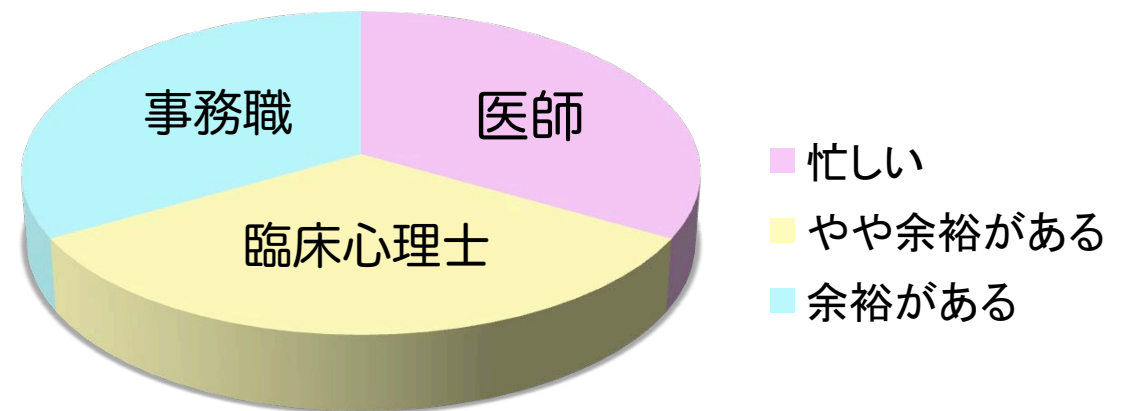
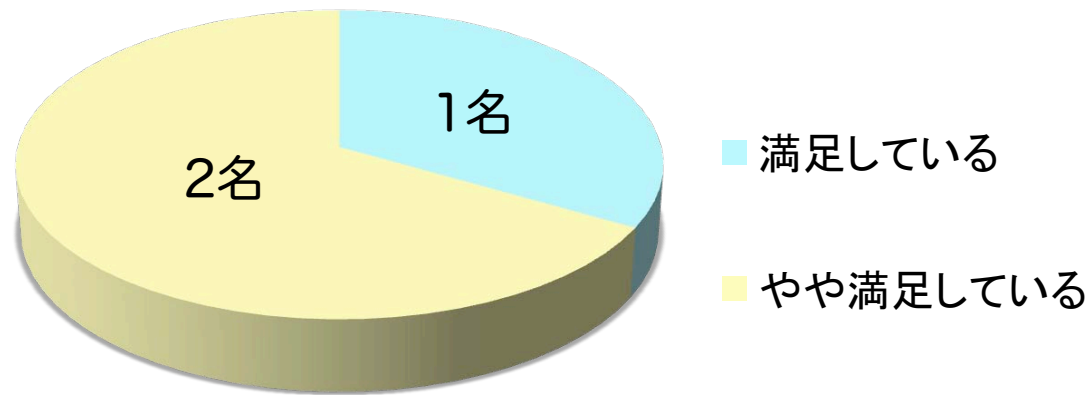
利用者側



研修実績（コース別研修受入数）

	女性医師	男性医師	臨床心理士	事務職	新生児蘇生 法講習会
平成 21年度	1	0	1	1	150
平成 22年度	1	1	1	1	161
平成 23年度	2	0	1	1	200 (予定)

男女共同参画型NICU人材養成プログラムの 勤務内容について



NICU人材養成プログラム 利用者側の勤務内容に対する感想・意見

満足している点

- ・ 職場環境がとても良く、学べる事も多い
- ・ 指導者が親身になって教えてくれる
- ・ 研修生の都合に合わせて研修日や時間が設定できる
- ・ 家庭や子育てと、仕事の両立が可能

やや不満な点・要望

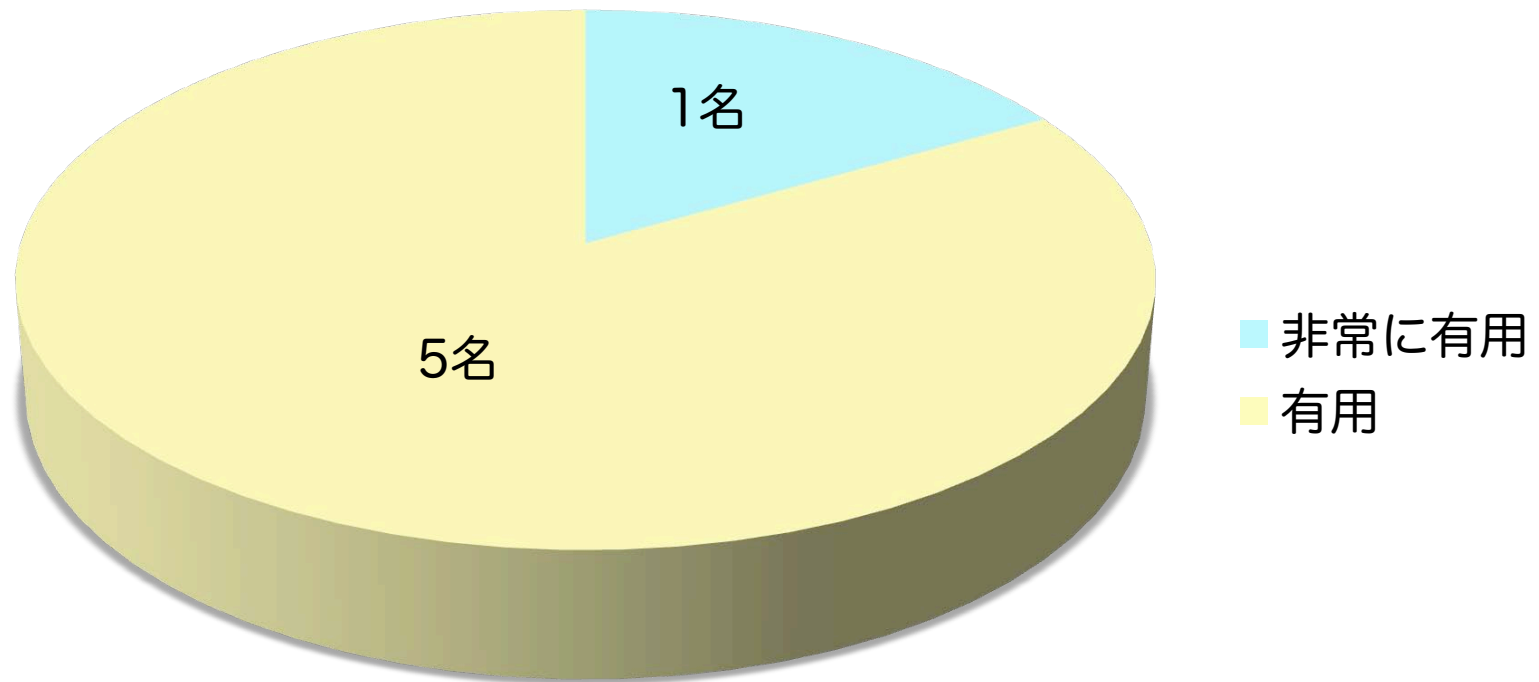
- ・ 家族や子供達に負担をかけている（当直など）
- ・ 休日保育園などの開設

NICU人材養成プログラム 提供者側



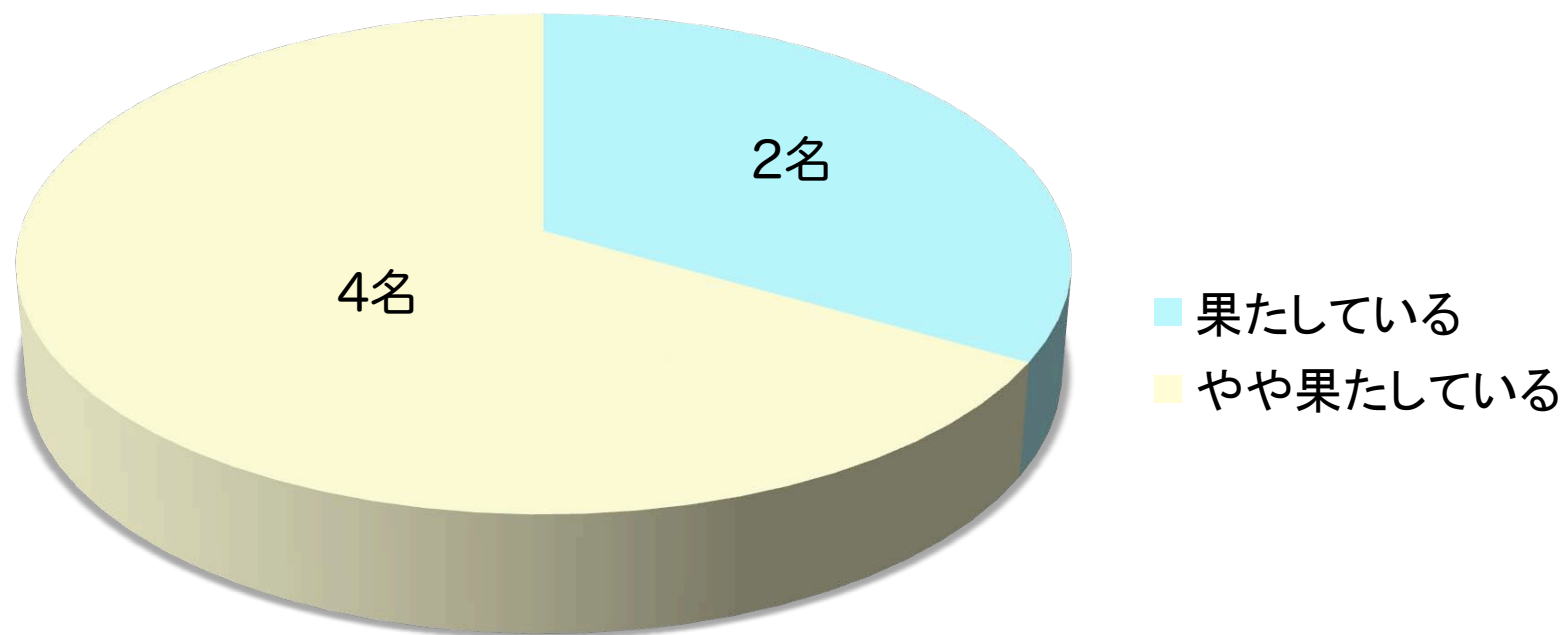
男女共同参画型NICU人材養成プログラムは スタッフにとって有用か？

7名中 6名から回答あり：内訳 NICU医師 5名、臨床心理士 1名



NICU人材養成プログラムは 専門医療人養成としての役割を果たしているか？

7名中 6名から回答あり：内訳 NICU医師 5名、臨床心理士 1名



スタッフからNICU人材養成プログラムについて 職種別勤務者に対する感想・意見

職 種	感 想 ・ 意 見
医 師	<ul style="list-style-type: none">・ 新しい医師の勤務モデルとして確立されれば良い
臨床心理士	<ul style="list-style-type: none">・ 臨床心理士養成のためのプログラム内容の作成・ 勤務日数が増えると良い（必要性が高まっている）
事 務 職	<ul style="list-style-type: none">・ 医師の仕事の効率が飛躍的に改善した
そ の 他	<ul style="list-style-type: none">・ 看護職も受け入れられると良い

NICU人材養成プログラム修了者の感想

(女性医師、研修期間3カ月間)

周産期に興味はありましたが、育児中の身でNICU研修するなど、到底無理だと、・・・(中略)

研修初日から、指導医の先生をはじめ、看護師、助産師、その他のスタッフも温かく迎えてくださりました。(中略)

NICU全体に質問しやすい雰囲気がありました。そんな雰囲気の中に、短い期間でも加わり勉強できたことは、本当に貴重だったと今でも思います。(中略)

このプログラムがさらに知れわたり、多くの方が利用されること切に願っています。

(詳細は、<http://www.twmu.ac.jp/NICU-support/report.html> をご覧下さい。)

まとめ

- 東京女子医科大学男女共同参画型NICU人材養成プログラムはその役割を果たしている
- この事業は、研修者・提供者側の双方にメリットがある
- わが国の周産期医療を一層充実させるために、この事業の有用性が広く知られることが望まれる

